

都民・大学研究者による事業提案制度 都民投票を開始します！

都では、都民・大学研究者による事業提案制度（都民提案・大学提案）を実施しています。それぞれについて事業案を募集した結果、都民の皆様から477件、大学研究者の皆様から43件の事業提案をいただきました。

今般、都民による投票の対象として、都民提案から13件、大学提案から11件を選定いたしました。このたび、これらの選定された事業案について、都民の皆様によるインターネット等による投票を実施いたします。

都民の皆様からの投票の結果を踏まえ、事業案を令和4年度予算案に反映していきます。多くの投票をお待ちしております。

<投票の概要>

(1) 投票の対象者

令和3年4月1日時点で満15歳以上であり、投票を行う時点で都内にお住まいの方を対象といたします。

ただし、東京都職員や東京都議会議員等は投票できません。

(2) 投票方法

①インターネット又は郵送により投票することができます。

ア インターネット

東京都財務局ホームページ内の都民投票のページ※から投票フォームに進むことができます。

※都民投票のページ <https://www.zaimu.metro.tokyo.lg.jp/zaisei/teian/4tomin.html>

イ 郵送

上記URLから投票様式をダウンロードし、以下の宛先まで送付してください。

- ・送り先 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
- ・宛て名 東京都財務局主計部財政課 事業提案制度担当

②投票は、都民1人当たり、1回までといたします。

③都民提案、大学提案それぞれについて、3票まで投票することができます。

④都民提案については、投票の際、事業案の改善点などの意見をあわせて投稿することができます。

(裏面へ続く)



(3) 投票期間

令和3年8月13日（金）15時から同年8月30日（月）23時59分まで（郵送は必着）

(4) 投票対象事業

別紙のとおりです。投票期間中、東京都財務局ホームページ又は都民情報ルームにおいて対象事業の内容を閲覧できます。

(5) その他

- ・ 今後、実施に向けた調整の過程で、事業内容が一部変更となることがあります。
- ・ 投票結果などに対する個別の回答はいたしかねます。
- ・ 郵送代や通信料など、投票に係る一切の費用は、投票者ご自身の負担となります。
- ・ 個人情報については、東京都個人情報の保護に関する条例（平成2年東京都条例第113号）等の規定に基づき、適切に処理します。

【問合せ先】

財務局主計部財政課

電話 03-5388-2669

都民による事業提案制度 投票対象事業一覧

No.	分野	事業名	事業概要
1	出産・子育てへの支援	チャットボット導入による子育て支援情報の発信	東京の子育てに関する情報をまとめた「とうきょう子育て応援ブック」の内容を活用し、子育て相談のチャットボットを導入して、サービスの向上を図る。
2	将来を担う若者の育成	子供の外遊び促進事業	楽しく遊べる、面白い外遊びを YouTube など で発信し、外遊びの魅力を伝え、外遊びをする子供を増やす。
3	長寿社会の実現	オンライン de 介護予防	新しい日常のもとでも高齢者が介護予防・フレイル予防に取り組めるよう、オンラインで介護予防・フレイル予防プログラムに参加できる体制を整備する。
4	女性が輝く社会づくり	出産・子育てに関する男性への意識啓発	男性社員が育児休業を取得しやすい職場づくりを促すため、男性の経営者や管理職を対象とした意識啓発を推進する。
5	共生社会の実現	誰もが使いやすい駅づくり	年配の方や障害のある方にとって更に便利な駅とするため、スマートフォンアプリや AI を活用したサポート体制を強化する。
6	共生社会の実現	公共施設のトイレへの介助用大型ベッドの設置促進	公共施設のトイレのバリアフリー化を一層推進するため、高齢者や障害者が横になっておむつの交換や着替えができる介助用大型ベッドの整備を促進する。
7	感染症対策	手洗い場の設置促進	新型コロナウイルス感染症対策として、多くの方が利用する公共の場に手洗い場を設置し、こまめな手洗いができる環境を整備する。
8	防災対策	若者世代をターゲットとした防災意識の啓発	防災週間(8月30日～9月5日)に YouTuber 等とのコラボレーション動画を配信し、主に若年層の防災意識向上を図る。
9	起業・創業、イノベーションの促進	起業したい学生向けインターンプラットフォーム事業	インターンシップを通じて、大学生にスタートアップ企業等で働く機会を提供することで、起業を含めた幅広い将来の選択肢を持つ学生を増やしていく。
10	起業・創業、イノベーションの促進	小さなアイデアから育てる創業サポート	起業・創業に関心・意欲のある人々が集まる機会を提供し、アイデアをブラッシュアップ。さらに、有望な事業は都の創業支援策でサポートしていく。
11	起業・創業、イノベーションの促進	「起業 MAGAZINE」の作成	起業のノウハウや海外スタートアップの最新情報など、起業情報を網羅した情報誌「起業 MAGAZINE」を作成し、フリーマガジンとして都の施設等で配布する。
12	脱炭素社会の実現	生物多様性への関心を高めるための普及啓発動画の配信	人々の生物多様性への関心を高めるため、生物多様性の危機や、得られる恵み、その重要性などについて説明した動画を配信する。
13	社会のデジタルシフトの推進	ラストワンマイルの経路情報提供基盤の構築	ターミナル駅では、時間帯や経路によって隣接施設のエレベーターを利用できないことがあるため、エレベーターの稼働時間等を収集し、オープンデータ化する。

大学研究者による事業提案制度 投票対象事業一覧

No.	分野	事業名	事業概要
1	防災力の向上、都市インフラの整備	感染症まん延時も行える小規模医療施設向けオンライン災害対策訓練パッケージ提供事業	感染症の影響により、多くの人が集まる災害対策訓練の実施が難しいことから、オンラインシステムを活用して、診療所などの小規模医療施設を対象とした災害対策訓練パッケージを提供し、災害時の医療機能を確保する。
2	防災力の向上、都市インフラの整備	大規模災害時の帰宅困難者民間一時滞在施設の対応力強化事業	大規模災害発生時に帰宅困難者の民間一時滞在施設の災害対応力を強化するため、施設のニーズに応じた受入準備、対応訓練、通信システム構築に向けた支援を行う。
3	防災力の向上、都市インフラの整備	福祉施設のBCP共同研究・作成事業	令和6年度から高齢・障害福祉施設にBCP(事業継続計画)の作成が義務付けられていることから、都特有の課題を踏まえた「東京BCP」ひな型を作成し、都内福祉施設におけるBCP作成を支援する。
4	防災力の向上、都市インフラの整備	東京都地域防災計画のIoD(Internet of Documents)化による防災力向上	東京都地域防災計画をIoD化することで、国の防災基本計画や各種法律、区市町村の地域防災計画との整合性検査を自動化し、編集の効率化を進めるとともに、都民が必要な情報を素早くかつ正確に入手できるようにする。
5	まちの元気創出、安全・安心の確保	交流インフラとしての街路空間づくり～ゆっくり動ける都市生活の再設計～	地域コミュニティを超えて面的に地域を活性化するため、街路空間活用に基づく都市モデル構築を調査研究し、その研究成果を基に、文化資源の集積する都心区域を対象にした街路空間活用の社会実験を実施する。
6	感染症に強い都市、医療が充実し健康に暮らせる都市の実現	中小病院におけるポストコロナ期の感染症健康危機への対応能力強化事業	中小病院での新型コロナウイルス感染症のクラスター事例を分析した上で開発した教育コンテンツを、中小病院や保健所の対応能力向上と人材育成に活かし、ポストコロナ期の様々な感染症による危機管理に備える。
7	感染症に強い都市、医療が充実し健康に暮らせる都市の実現	医療現場への「やさしい日本語」導入・普及事業～多文化共生都市に求められるコミュニケーションの推進～	外国人だけでなく、高齢者や障害のある方にも伝わりやすく、安心して医療が受けられる環境を整えるため、医療現場における「やさしい日本語」の普及に向け、限られた時間で効果的に学べる教材や研修を提供する。
8	感染症に強い都市、医療が充実し健康に暮らせる都市の実現	大学シミュレーション教育施設を活用した訪問看護師等教育研修事業	在宅療養を支える訪問看護師を対象に、大学施設を活用し、e-learningや人体型シミュレータを用いた教育研修を実施し、地域医療の質の向上と充実を図る。
9	環境先進都市・東京の実現	ゼロカーボン東京戦略を加速させるラストワンマイルプラットフォーム	エネルギー利用データと都市データを最大限活用した、データベース・分析ツールを包含するプラットフォームを構築し、区市町村や都民を積極的に巻き込んだカーボンゼロ施策の立案につなげる。
10	環境先進都市・東京の実現	廃棄物処理・リサイクルの非接触化・自動化を実現する選別ロボットの開発と社会実装に向けたシナリオ構築	労働力不足が深刻化する廃棄物処理・リサイクル分野において、AIを活用した非接触化・自動化を実現する選別ロボットの開発を行い、プラスチック資源循環等の3Rの推進への貢献や新たな産業創出を目指す。
11	環境先進都市・東京の実現	DXで資源循環を変革する東京型サーキュラーエコノミーの実現	廃棄物発生時に製品情報を読み込むことで、適切な排出区分が指示され、自動的に適切な形で収集・処理されていくシステムを開発し、サーキュラーエコノミーシティ東京を実現する。